

2018年1月28日（日）神戸大学附属中等教育学校

1. 震災・復興とリスクマネジメント (○)
2. 国際都市神戸と世界の文化 ()
3. 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ ()
4. グローバルサイエンスと拠点都市神戸 ()
5. その他 ()

[概要]

「イザ！美かえる大キャラバン！2018」に参加しました。

1. テーマ
神戸大学附属中等教育学校SGH「震災・復興とリスクマネジメント」
震災 (Disaster) ・復興 (Reconstruction) ・減災 (Reduction) ・レジリエンス (Resilience) をテーマとしたDR3プロジェクト
2. 目的
減災アクションカードゲーム・防災ダック・クロスロードといった防災ゲームを
地域の方々を対象に実施することを通して、DR3として地域に何を還元することができるのかを考える。
3. 活動の様子



出展ブース設営



神戸クロスロード研究会の方と合同で出展しました



オール出展者ミーティング



減災アクションカードゲーム



防災ダック



クロスロード



外国人の方には英語でレクチャーしました



呼び込みも行いました



集合写真

4. 参加生徒の所感

クロスロードゲームの進行をする中で、子ども達の地震への意識の高さに驚かされました。「わからない」という回答は一度もなく、皆自分の持つ知識を基にしっかりと考えてくれて、このような意識の高い子どもが増えていったらいいなと思いました。また、自分自身もより地震についての知識を深めていく必要があると感じました。

私は、今回美かえる大キャラバンに初めて参加しました。小学生未満の子どもに防災ゲームを教えるのは初めてで不安もありましたが、どうやったら楽しんで防災を学んでくれるか考えながら取り組むことができ、自分自身も楽しかったです。また機会があれば参加したいです。

美かえるに参加させて頂いたのは今回が初めてなのですが、小さいお子さんだけでなく幅広い世代の人と触れ合うことができ、私が教える立場でありながらも来てくださった方から学ぶことが多くありました。伝えるだけでなく色々なことを吸収し、私自身勉強になるとても充実した1日でした。